

電気柵設置研修

電気柵設置研修とは

農業者に対して

- 鳥獣に関する正しい知識（特に防除という対策についての考え方）
- 防護柵を圃場に設置する時の注意点 を伝え、

防除技術を提供する、座学と実習の普及啓発です。



こんな困りごとありませんか？



住民が「捕獲」ばかりを
求めてくる…

自分たちがやるべきことが見えていないため、他者（行政や猟友会）に頼ってしまいがちになります。



電気柵と聞いただけで、
農家に「できない！」と
言われてしまう…

言葉や文字で説明しても実感が
ないため、頭から否定されてしまう
ケースが多々あります。



期待できる効果

防除対策への
理解促進・
意欲向上

防護柵
支援事業の
普及促進

行政サービス
に対する
満足感向上



現物に手で触れて
設置してみることで
イメージが持てます

現物に触ることで、
導入できる／できないを適切に
考えられるようになります

研修メニュー

サル・イノシシ・中型獣タヌキ
やハクビシン・鳥類(カラスなど)
の各動物の生態・防除対策につい
ての講義と実習を行います。

座学
1時間

+

実習
2時間

サル・イノシシ対策の電気柵指導のほかに、

小型獣・クマ用電気柵

防鳥ネット

電気柵設置後の維持管理

に特化した内容へ変更する事も可能です。

